

Special Exhibition
Toshio Tabuchi: Depicting Time Eternal

2021年
4/18(日)→5/30(日)

開館時間：午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日：月曜日（但し、5月3日（月・祝）～5日（水・祝）は開館、翌6日（木）は休館）
観覧料：一般1,400円 高大生700円 小中生500円
※20名様以上の団体は一般1,200円、高大生600円、小中生400円
※土曜日は高校生以下入館無料

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・中日新聞社・日本経済新聞社
協力：名古屋市交通局

特別展
とき
刻を描く
田
淵
俊
夫

徳川美術館

THE TOKUGAWA ART MUSEUM

TEL (052) 935-6262 FAX (052) 935-6261

〒461-0023 名古屋市東区徳川町1017

Special Exhibition Toshio Tabuchi: Depicting Time Eternal

特別展 ときを刻む 田渕俊夫

日本画家・田渕俊夫（1941～）は、日本絵画に伝統的な装飾性と精神性を高いレベルで両立させている希有な存在です。日常の営みの中に悠久の時間を感じるという田渕の芸術の根幹は、15年にわたる愛知県立芸術大学在職時代の活動を通じて急速に確立されていきました。日本美術院理事長となり、文化功労者に顕彰され、まさに画壇の重鎮となった今も、日本画のポテンシャルの高さに気づかせてくれる作品を生み出し続けています。

当地域と浅からぬ縁のあることから、日本美術の作品を豊富に所蔵する徳川美術館で開催することとなりました。新作を含め、画家自薦による作品を紹介します。

特別出品 悠紀地方風俗歌屏風 4月18日(日)～5月9日(日)

令和元年に挙行された今上天皇の皇位継承に伴う一世に一度の儀式「大嘗祭」のために制作され、「大嘗祭の儀」(直会に相当)の場を飾った「悠紀地方風俗歌屏風」(宮内庁蔵)が期間限定で特別出品されます。



鶴岡八幡宮絵巻巻二 令和2年(2020) 鶴岡八幡宮蔵



旅の窓から 刻 平成14年(2002) 個人蔵



清晨 昭和55年(1980) 個人蔵

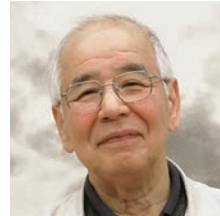


青木ヶ原 昭和44年(1969) 愛知県美術館蔵



緑溢れる頃 平成17年(2005) 名古屋市美術館蔵

作家来館記念対談 「刻を描く」



田渕俊夫氏
(作家)



神谷 浩
(徳川美術館副館長兼学芸部長)

4月18日(日) 午後1時30分～3時(開場:1時)

会場:講堂
※事前申込制(定員:60名[抽選・受付締切3月10日])・当選者のみ聴講可(入館料別途要) 申込み方法等詳しくはホームページをご覧ください。

●担当学芸員の「刻を描く 田渕俊夫」見どころガイド

5月1日(土) 午後1時～1時30分(開場:12時30分)

会場:講堂 定員:60名[先着] ※入館者聴講自由(入館料別途要)

※会期中、展示替えがあります。詳しくはホームページ等でご確認ください。

徳川美術館・メナード美術館相互割引 田渕俊夫と日本画の世界 美をつなぐ 4月18日(日)～7月11日(日)

メナード美術館「田渕俊夫と日本画の世界」の観覧券(入館済み可)をご提示いただくと、徳川美術館の入館料が団体料金となります。2021年4月18日～7月11日の間、1枚につき1名適用。

メナード美術館
https://museum.menard.co.jp

〒485-0041 愛知県小牧市小牧五丁目250番地 TEL (0568)75-5787

